

カイゼン報告書

提案番号	No.18-12		
提出年月日	平成30年8月28日	受付年月日	平成30年8月28日
所属		職名・氏名	
提案件名	システム更新業務委託における不要な作業の廃止		
カイゼン前の問題点	<p>(何がどのように問題であったのか具体的に)</p> <p>前年度にて例年の印刷製本を中止する改善を行った台帳システムを更新する委託業務で、職員が一度確認したものを業者が再度現地測量している重複作業が生じていた。このため無駄な作業に費用が生じていた。</p>		
取組内容	<p>(カイゼンした方法について具体的に)</p> <p>委託業者が行う作業内容の細部の確認を行うと共に、職員が工事完了時に確認している項目を洗い出した。洗い出した結果により、市の担当が工事完了時の確認内容を記録し、完全に確認漏れがないようにすることで委託業務の重複した確認作業(測量)を廃止することとした。</p>		
カイゼンの効果	<p>(効果について数量等を具体的に)</p> <p>① マンホール現地測量費 25万円 ② 管路延長現地測量費 5万円 ③ 公共ます現地調査費 20万円</p> <p>合計 約50万円/年の削減</p> <p>この改善は無駄な作業に気付き、ただやめただけの改善です。このやめるだけの改善は気付くだけで、どこの部署でも実施可能な改善です。カイゼンの効果としては、実施の削減費用だけでなく、この改善報告により情報が拡散し業務改善への取り組みが他部署へ波及するものと考えます。</p>		
カイゼンに係る経費等	<p>(金額、時間等)</p> <p>業者との作業内容の確認、作業不要の協議 10分 係内の作業内容の確認、今後の作業の周知 20分 係内と業者への作業内容の変更に関する説明資料の作成 30分</p>		
所属長意見	<p>・担当者及び工事請負者に対して、出来形測量業務の正確性を徹底し台帳作成システムの委託項目を減らすことで、単年度で約50万円、10年間で約500万円の経費節減と、委託業務検査時間の短縮にも繋がると考えられます。</p>		

提案事項審査報告書
(カイゼン報告用)

提案番号 No.18-12	所属	職名	氏名
------------------	----	----	----

報告件名 システム更新業務委託における不要な作業の廃止

問題意識	創造性	有効性	効率性	費用対効果	具体性	合計 (総合評定)
4.1点	2.8点	3.8点	3.8点	3.5点	3.9点	21.8点

優秀賞に至らず

【意見】

- ・市の経費削減また委託業者の事務負担減と、とても良い改善だと思う。
- ・作業の洗い出しから無駄に気づき、その無駄な作業をやめることによる改善であり、他の部署や業務にも応用が容易な手法であると考えます。現在行われている業務についても、改善の余地があることに気づかされる提案だと思います。
- ・業務が重複していることは確かなので、改善し、経費削減すべきと考えます。
- ・前年踏襲で作業をしていると気付けない改善案だと思います。作業1つ1つが持つ意味を考えながら日々の業務に取り組んでいかなくてはいけないと改めて考えさせられる改善案だと思います。
- ・各部署においても、必要に応じて業務の改善は行っていると思いますが、無駄な作業を見直すだけで、効率化を図れる業務はまだあると思います。
- ・重複業務については、いずれかの作業を廃止することで改善が可能だと思います。年間50万円の経費節減につながっていますし、他の部署でも同様の重複作業があるかどうか見直すきっかけになるかもしれませんし、波及効果もあると考えられます。
- ・重複業務については、いずれかの作業を廃止することで改善が可能だと思います。年間50万円の経費節減につながっていますし、他の部署でも同様の重複作業があるかどうか見直すきっかけになるかもしれませんし、波及効果もあると考えられます。